



県連だより

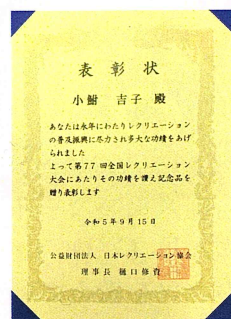
第93号
令和5年12月2日
発行
神奈川県FD連盟

公益社団法人日本レクリエーション協会 功労賞 受賞



県連会長小鮎吉子氏が、公益財団法人日本レクリエーション協会の功労賞を受賞されました。私達にとっても嬉しい事です。

今後も県連のさらなる発展のため、ご指導下さい。



おめでとうございます!

シリーズ研修会に参加して

ブーケフォークダンスサークル 大塚 智恵子

1年前までは、井戸の中で充分満足でした。今年も2年連続で『イングリッシュ・カンントリーダンス』の楽しさを味わう事となりました。初めましての方々も多く期待と不安が混ぜこぜの参加になります。

ご指導頂いたお二人は、話術も愉しく真剣に聞き入っている余裕のない私は、うっかり笑い損ねたりしそうです。導入にさらりと地元愛をご自慢なさる等熱心な踊りの指導だけでは飽き足りない充実した内容でした。他にも当日参加してこそ得られる貴重なアドバイスが付録となって付いてきたという印象を持ちました。溝畑百合子講師と神田あつ子講師お二人のワールドへと、いつの間にかどっぷりと浸かっていました。



アドバイスが発見・向上につながります

モデルの方々の美しい見本をうっとり眺め、次へと展開していくイメージが分かり易くなっていて学習効果を上げて頂きました。

選曲の6曲は隊形の変化に富んで、偶然揃ったメンバーで1つにして作品を作り上げる不思議な達成感を心地良く残しました。

知らなかった外の世界は、未だまだ広そうです。今回の企画運営に感謝申し上げます。



2023年度3級レベルアップ研修会に参加して



かまくらパレット 濱口 直子

2023年度3級レベルアップ研修会に参加しました。川上雄也先生のポーランドの踊り6曲、溝畑百合子先生のE. C. D. 3曲、西川富美子先生のチェコの踊り4曲のご指導はじめ、スタッフの先生方の実技指導、受講生の指導実習と充実した内容でした。踊りはバラエティ豊かでいろいろなスタイルの踊りを経験させていただき、久しぶりに組んで気持ちよく回る踊りもできました。

また、E. C. D. でパートナーの手を放すタイミング、指導時の用語の選び方、時間効率を考える等指導のコツを教えていただき、学ぶことの多い研修会でした。最終日のパーティーは各班テーマを決め趣向を凝らした選曲で笑顔があふれていました。

私自身4度目の参加です。今まで受け身の姿勢で参加していましたが、今回は指導曲の資料を読み自分なりに練習して次の回を迎えるように心がけました。

4年前緊張して参加し始めたレベルアップ研修会、スタッフの先生方も受講生の皆様も明るく前向きと一緒に踊って楽しく、今はサークルを超えたお友達もできました。

役員、スタッフの先生方、ありがとうございました。

4級公認スクールに参加して



スマレ会 木下 晴美

全6回の講習会が終わってホットしております。初心者講習会からの流れで、4級も受けてみようと思致しました。今まで正確なステップを知らずに、何年もフォークダンスをやって来て最近ステップを忘れがちなので、初心に戻って勉強してみようと思参加したのですが、習ってみると難しいと感じながら勉強させて頂きました。

私は何事も勉強しませんから指導者には向きません。人前で話しするなど出来ないし、相手を理解させる様に話しする事も出来ないと思いつつ、勉強になりました。高齢化が進み、これからは体が動けるうちはダンスが踊れば良いかなと、踊りを間違えても笑って皆について行かれればと願っています。先生方の役割を見て、御苦労が沢山あるなど、フォークダンスをささえて下さっていると思うと頭が下がります。御指導、ありがとうございました。





ハロー・フォークダンスフェスティバルを終えて

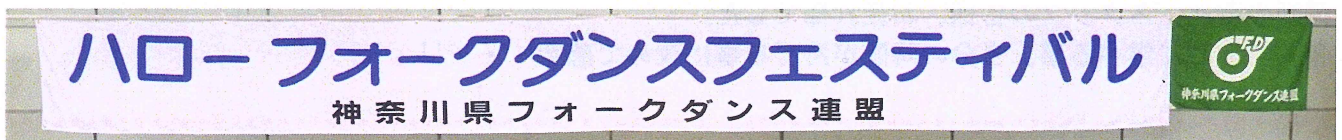
RODINA 村越 厚子

今年のハローは連日の記録的猛暑の中、横須賀市総合体育会館に273名の参加者で、この日を迎えました。「ネバー・オン・サンデー」が流れ、少し緊張気味に始まりましたが、2パートの「ダス・フェンスター」では笑顔が見られ、これが本来の姿だなと、昨年コロナ禍で戸惑いながら踊ったことを思い出しました。

今年のデモンストレーションは3曲。サークルフレンドの「ソフトリー・グッド・トマス」は隊形の変化が面白く選曲のセンスに感心。ポーランドダンスを楽しむ会の「ダニエツ・ヴィエルキー」は衣装が素敵でした。地域が別々の練習はご苦労されませんでしたか。横須賀フォークダンス連合会の「こうもりのカドリール」は、9サークル合同で地元ならではの迫力があり、つい懐かしくて近くの人と昔話の花が咲いてしまいました。それぞれがとても楽しめるデモでした。

特に今回は指導付きのレクダンスが良い企画で、来年もあつたら良いと思います。

心配された暑さも感じず快適で、時間配分も良く、皆さんのパワーをもらい楽しい1日となりました。参加された皆様、実行委員の皆様ありがとうございました。



会場準備も整ってそろそろ受付開始
スタッフの皆さんお疲れさまです



さあ、スタートです！
会場に笑顔の花が咲き始めました



踊ることが楽しくて楽しくて♡
気持ちが伝わってきますね



2023年度夏期フォークダンス指導者講習会に参加して



メキシコ研究会 佐藤 百合子

くり返し起こる自然災害・・・そして猛暑日が続く8月5日（土）秩父宮記念体育館でいわゆるサマキャンが開催されました。講師は中西みよ子氏、鈴木郁子氏のお二人。

曲目は復活曲の「ミヌエット」「レディース・フィム」と神奈川の宝「ムラーコティーン」、昼食前に行われた「ヤコヴァタ」は少々手強い、早い7/8拍子のリズムにバウンスのタイミングと足さばきが追いつかない?! 元気いっぱい

の鈴木講師が何度も丁寧に根気強く教えて下さいましたが、体力消耗しました。

昼食後の「フマフス」は中西講師が順番はもとより、適切にモデルを促し、分かりやすく分解し、きめ細かく指導されました。最後の「ロス・パランドロス」は難しいステップも無く「ホッ！」伝えたいという思い、意欲、工夫があふれていました。

「伝える事は学ぶこと、学んで伝えて習得していく・・・」「さあ!!みんなで楽しめるまで踊り込もう!!」先達の言葉をかみしめました。

参加者112名。こまめな給水タイム・熱中症対策のお蔭で体調を崩す人も無く、無事終了しました。講師の方々、スタッフの皆様、お疲れ様でした。

今、こうして学べる事、自分の時間が持てる事に改めて感謝・・・!!

夏期指導者講習会伝達講習会に参加して



パフスリーブ 内藤 いほ子

2023年8月17日（木）秩父宮記念体育館で夏期伝達講習会が開催されました。夏真っ盛りの猛暑日でした。103名の参加者がありました。マスク着用でしたが涼しい体育館にホッとしました。

今回の6曲は早いテンポの曲から、優雅で上品な曲等緩急変化があり楽しめました。講師の方々に分かりやすく丁寧に御指導して頂きました。①ムラーコティーン（チェコ）

創立35周年の講習曲です。ポルカステップ、ショティシユステップがあるカップルダンスで、かけ合いがある楽しい曲です。②ヤコヴァタ（ブルガリア）7/8拍子でI～IVの構成でかなり早く、ステップが難しく苦戦しました。③フマフス（フィンランド）4カップルのシングルサークルで踊ります。バリエーションが多くモデルカップルが参考になりました。④ロス・パランドロス（メキシコ）足取り軽く元気が出る曲。⑤レディース・フィム（ロシア）スピターン4回転2回転の連続回転があり、早くて回転不足になりました。⑥ミヌエット（フランス～アメリカ）宮廷舞踏会で踊られる優雅な曲に、足取りも軽く心が和みました。

暑い中、休憩・給水タイムがしっかり取れ、体調を崩す人もなく講習会を終了出来ました。講師、スタッフの皆様有難うございました。早くマスクを外して笑顔で皆さんとお会いしたいです。

かながわレクリエーション大会2023に参加して

F D赤い靴 阿部 喜美子



9月24日（日）、かながわレクリエーション大会2023が神奈川県立スポーツセンターで開催されました。今年も猛暑が続いていましたが、当日はやっと秋晴れに恵まれ、さわやかな風に背中を押され会場に向かいました。

開会式はアリーナ1で、神奈川県レクリエーション協会吉松会長よりご挨拶を頂き、ストレッチ体操後各会場に分かれました。歩け歩けチームの方はリュックサックを背負って、少年野球チームはユニフォームを着て、私たちフォークダンスチームは55周年紺のTシャツを着ての参加でした。

「オクラホマ・ミクサーをもう一度！」は、アリーナ2の会場に移動しました。神奈川県フォークダンス連盟岩原支部長よりご挨拶を頂きスタート。プログラムは4部門の、フォークダンス、レクダンス、日本民踊、スクエアダンスと交互に踊りました。会場は着物の方、ピンクのTシャツ、赤いスカートと色とりどりで華やか、普段交流出来ない方と踊ることが出来、よい体験でした。会場は広くてきれいでモデルカップルが良く見え、楽しく踊れましたと参加者の声。

最後の曲オクラホマ・ミクサーでは、小林先生が素敵な声で歌い踊って下さいました。楽しく踊って、仲間と健康づくりにつなげて行きましょう！

各スタッフの方々有難うございました。

第54回フォークダンス研修会に参加して

藤沢ミセスF.D.クラブ 今長 博子



10月23日（月）戸塚スポーツセンターで「秋晴れの研修会日和となりました」と、小鮎会長のご挨拶で始まりました。37名（スタッフを除く）の参加で会場の広さは丁度踊りやすい人数だったと感じました。

チェコダンスツアー2023（5月18日in茅ヶ崎）の中から5曲の講習がありました。

1曲目「クルムロフスケイ ザーメク」はやさしいミクサーダンス。2曲目は「ゼリー2023」キャベツという意の楽しいカップルダンス。3曲目「ボレスラブ2023」はスクエア4カップルダンス、ポルカターンとシャッセの踊りで高齢者にはちょっと大変、ポルカターンをセミ・クローズド・ポジションになり、ポルカステップで踊っても良いと説明されました。4曲目「ジェズニーク2023」は肉を買い付ける値切りの様子が楽しいミクサーダンス。5曲目「パーサラ ヴォルキ2023」は明るく陽気なメロディーのカップルダンス。全て分かりやすくご指導いただき、早めの終了でさわやかな陽気の中を帰路に着きました。



アー 楽しかった！

FD赤い靴 西川 富美子



9月17日（日）午後1時。横須賀市総合体育会館第2体育室は、いつもの1・2級研修会とは全く違う表情を見せていました。毎回20人そこそこの会員で行なう1・2級ですが、この日は3～4級の指導者も合同の研修会ということで、50人以上の参加者を迎えて、にぎやかに華やかに始まりました。

講師はレクダンスの大御所、埼玉県朝武紀雄氏です。

「各級の指導者をふやすには一」という堅苦しいタイトルにもかかわらず、現役の小学校の校長先生でもある講師の巧みな話術と、指導力に乗せられて、たちまち朝武ワールドへまっしぐら！年を忘れ、立場も忘れてレクの世界を楽しんだひとときでした。

けれども、笑って喜こんでいるばかりではありません。

★若手会員が少ない ★会員の高齢化 ★コロナでやめてしまった会員、クローズしてしまったサークル などなど…。

厳しい現実を見すえながら、今も踊っている私達が取り組むべきことなど、色々アドバイスを頂きました。

★ほめ言葉のシャワーをあびせる ★他の種目の人ともつながりを持つ ★踊りのバックグラウンドを学ぶ など。

後半はレクダンス6曲の実技でした。一人踊りあり、ミクサーあり、良く知っている曲を歌いながら踊る楽しさを満喫しました。

先生の講義にもあったように、高齢化社会真只中の日本において、素敵な音楽に乗り、身体も頭も使って踊るFDは、認知症予防の最高のアイテムのひとつです。

神奈川県では、初心者講習に始まり、4級3級の指導者取得コースがあり、それぞれにレベルアップ研修会があって、勉強の道が開かれています。現状にとどまることなく、常に上をめざして努力することは大切ですが、その努力の結果を受けとめてくれる一般のダンサーが増えないということが、今私達が直面している一番の問題点ではないでしょうか。

自分達一人一人のレベルアップをはかると共に、この楽しいダンスをより多くの人に伝えていく努力も忘れてはいけなないと考えさせられた研修会でした。

当日の参加：1・2級 20名、3～4級 36名



発行責任者：神奈川県フォークダンス連盟 理事長 溝畑 百合子

連盟ホームページ：<http://www.cityfujisawa.ne.jp/~fd.fed.k/>

E-mail：fd.fed.k@cityfujisawa.ne.jp

編集後記



街中ではマスク無しの人々が増えてきましたが、私たちフォークダンスでは、未だマスクを着用して踊っています。早くマスク無しで踊れる日がくることを願っています。事業も順調に行われていきましたが、参加者が減少気味です。2月に55周年の大会が終わり、次の60周年に向けて一人でも多く参加者が増えるように、皆で頑張ってください！ 県連だより編集者一同